

SYNCHROCORD 5



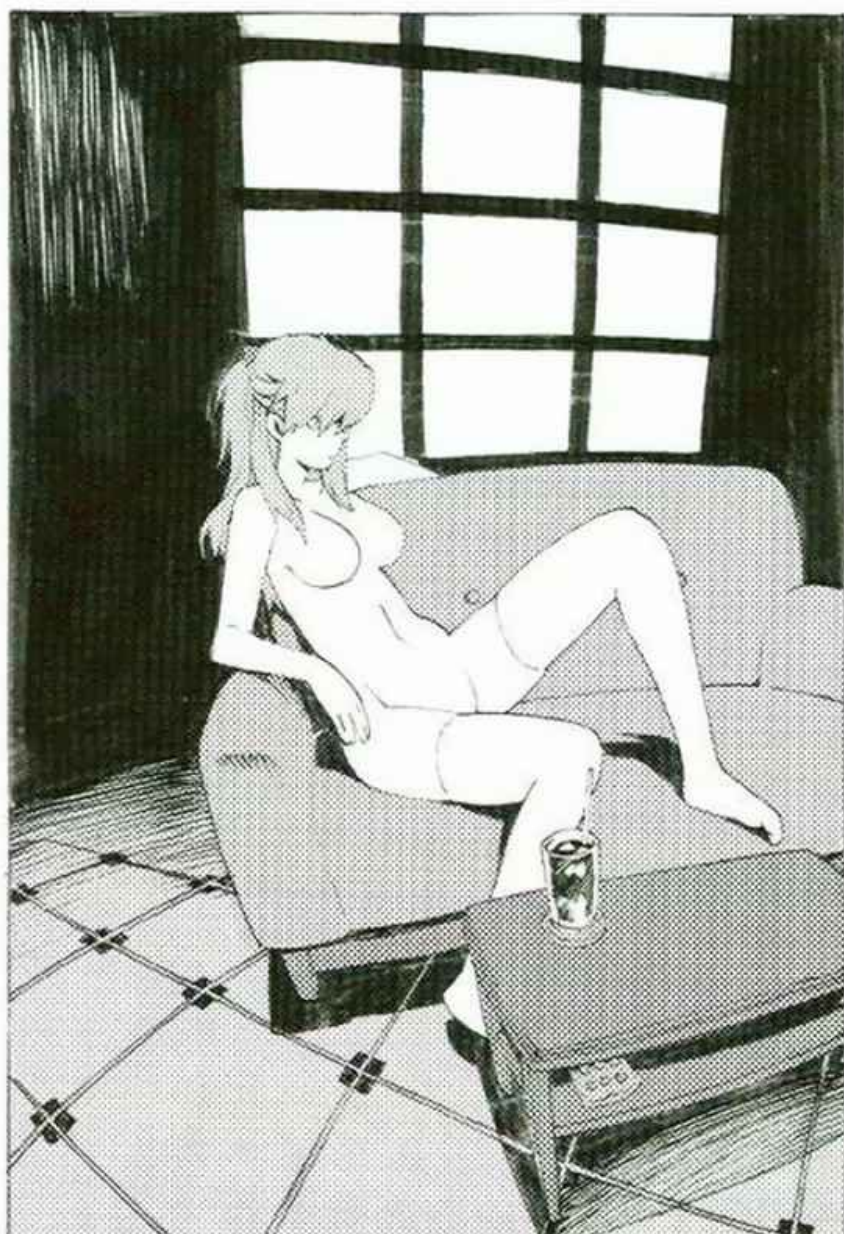
SYNCHROCORD 5



you nanagami presents

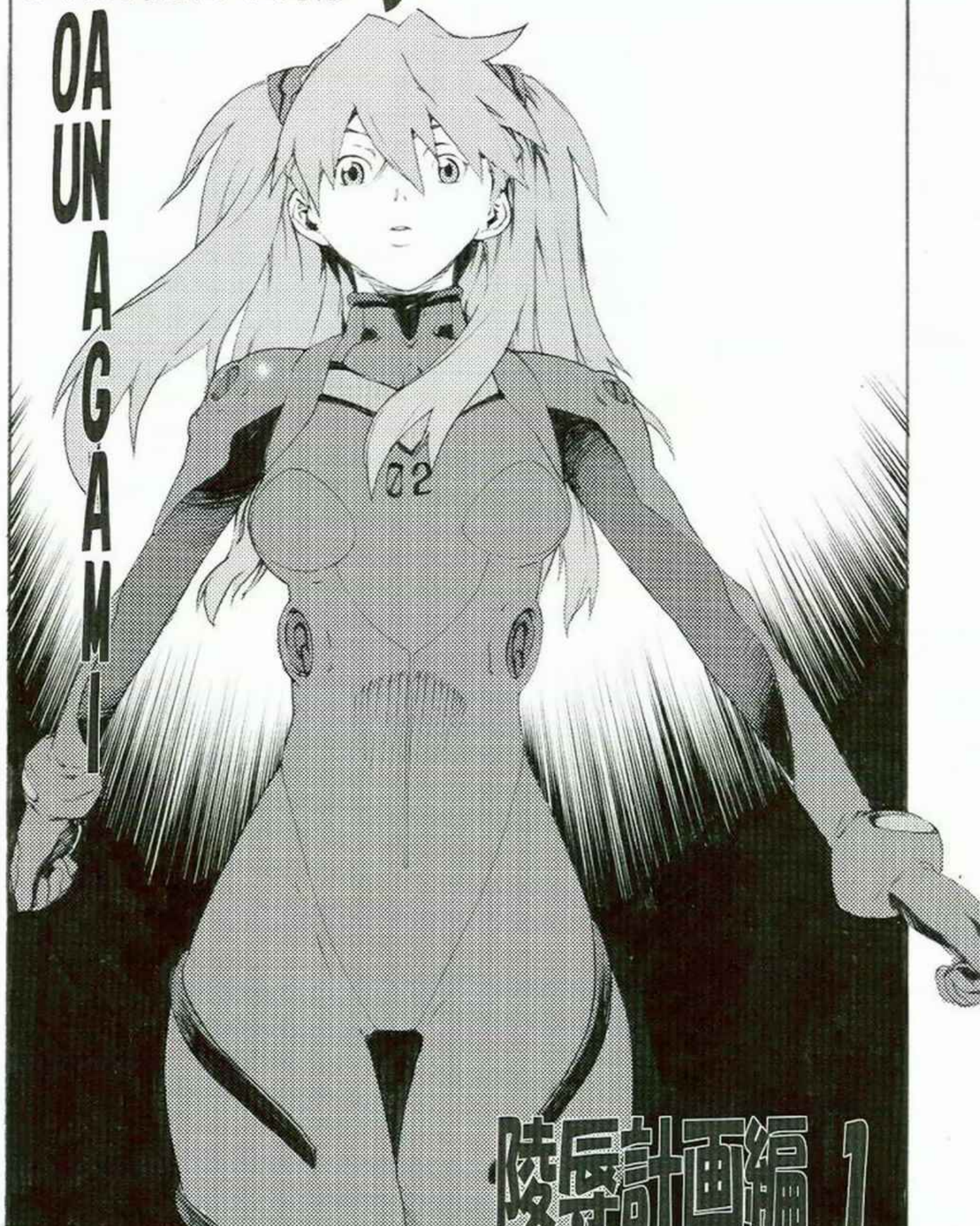
恥をかくということは財産だ。誰かの名言です。
・・・以前の俺なら何のこともさっぱりわからなかったのですが、今ならわかる気がします。知ってる人は知ってるし知らない人はまったく知らないと思うのですが、いちをプロとして商業誌でデビューさせていただきました。嬉しい事は嬉しいのですが、それだけではないです。痛感しました、自分がいかにレベルが低いかという事を、ショックでした。ものすごく恥ずかしいと思いました。天狗ってたんだということを改めて自覚させられました、痛恨の一撃でした。完全な敗北、徹底的な屈辱感と惨めさと恥ずかしさ・・・しばらく立ち直れませんでした。・・・でも無駄ではなかったです！俺は次の行き先というか道しるべというのを見つけられました。そして書いたのがこの作品です。恥ずかしい経験をして手に入れた俺の財産から得たモノ、それが感じられたら幸いです。

2007.6.17 七神優




SYNCHROCORD 5

OA
UN
A
G
A
M
I



陸軍計画編 1



第12コードまで
基準値クリア

アスカ、もう
上がっていいわ

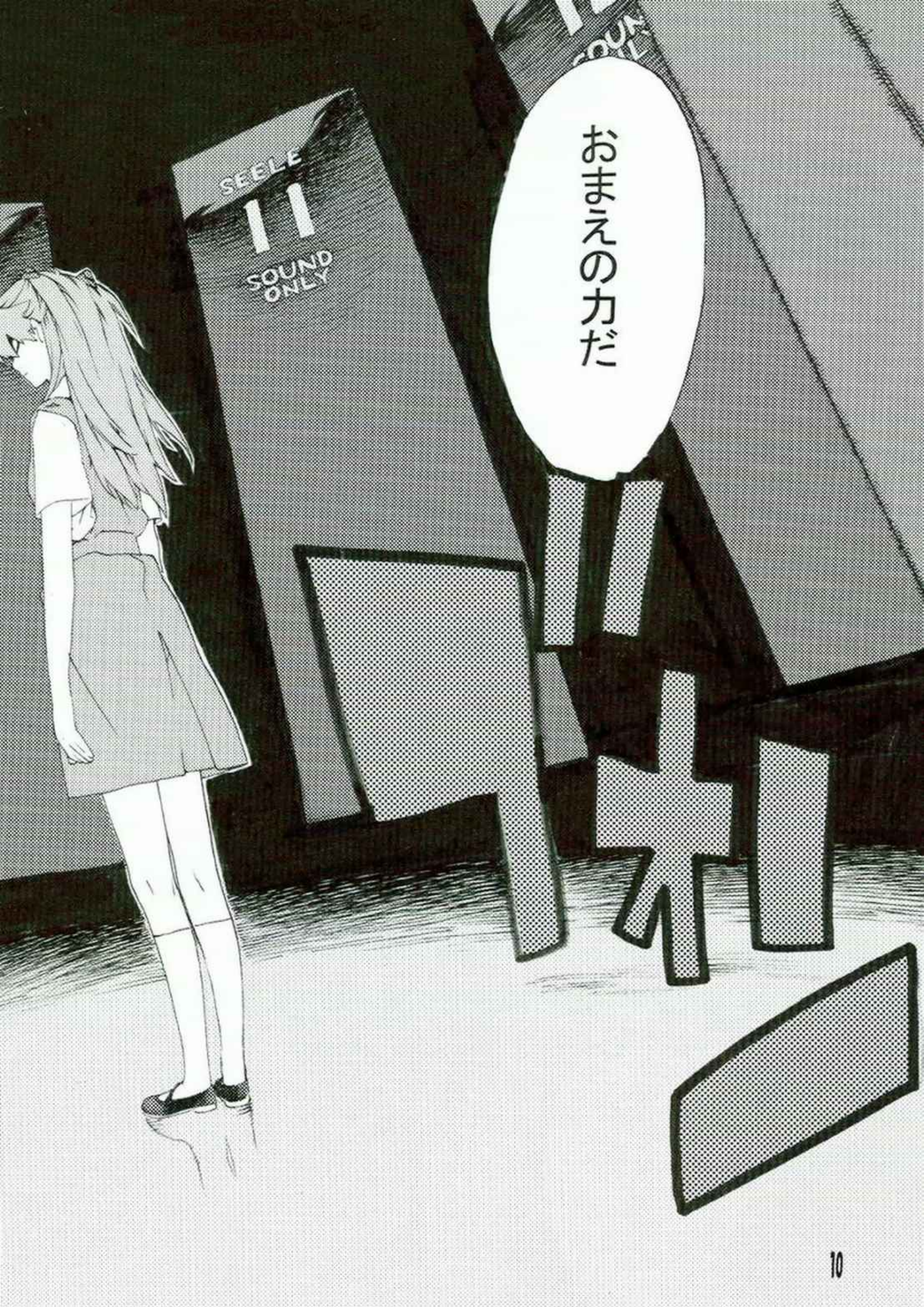
以上をもつて
シンクロ率の
測定を終わります

02



起動限界
ギリギリの
シンクロ率

これが
今のアスカの



おまえの力だ

SEELE

09

SOUND
ONLY


SEELE

10

SOUND
ONLY

惣流・アスカ・ラングレー

セカンドチルドレン



何の役にも
立たない……

そんなもののために
国家は予算を割くほど
馬鹿ではない



きみは自分の価値を
知ってるのかね？



14歳で大学を
出た事でも……

エヴァに乗れる
ことでもない

答えられる
かね……？



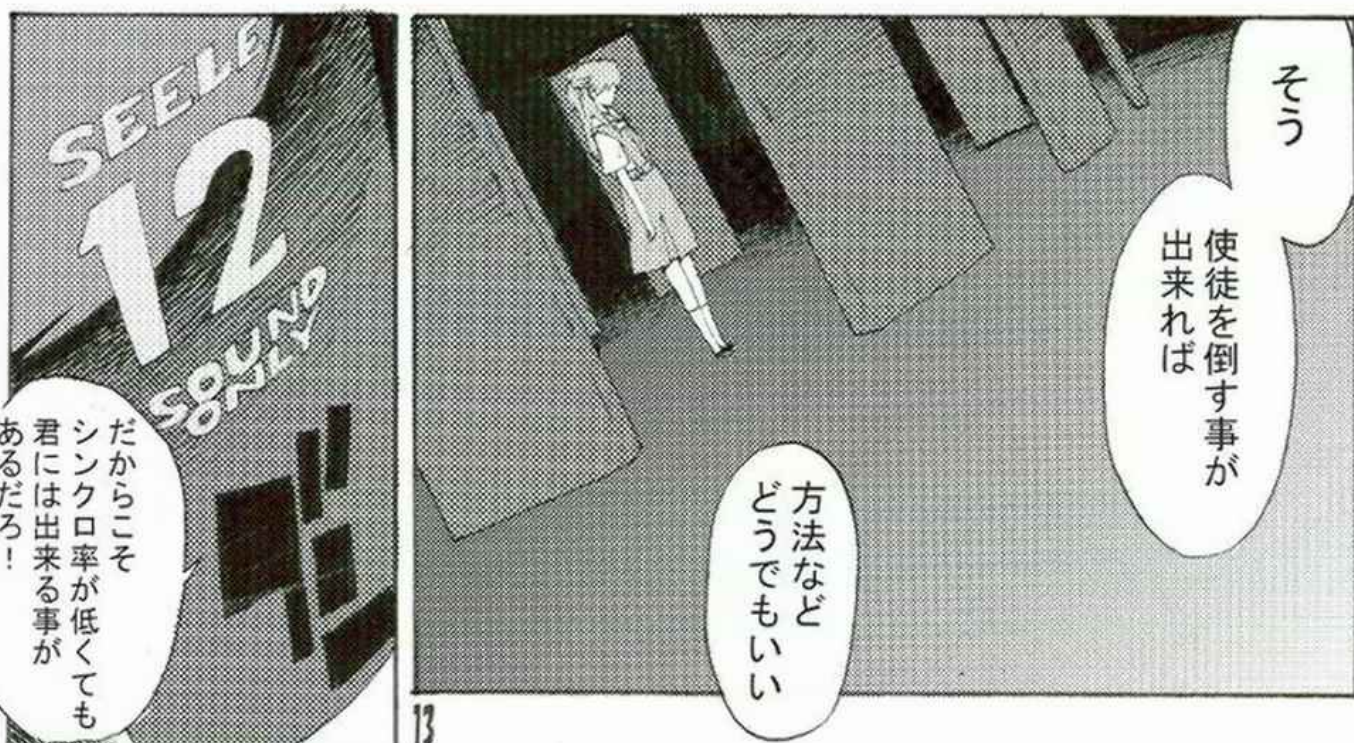
エヴァで使徒を
倒す事・・・

です。



いや・・・
正確には
違う

...



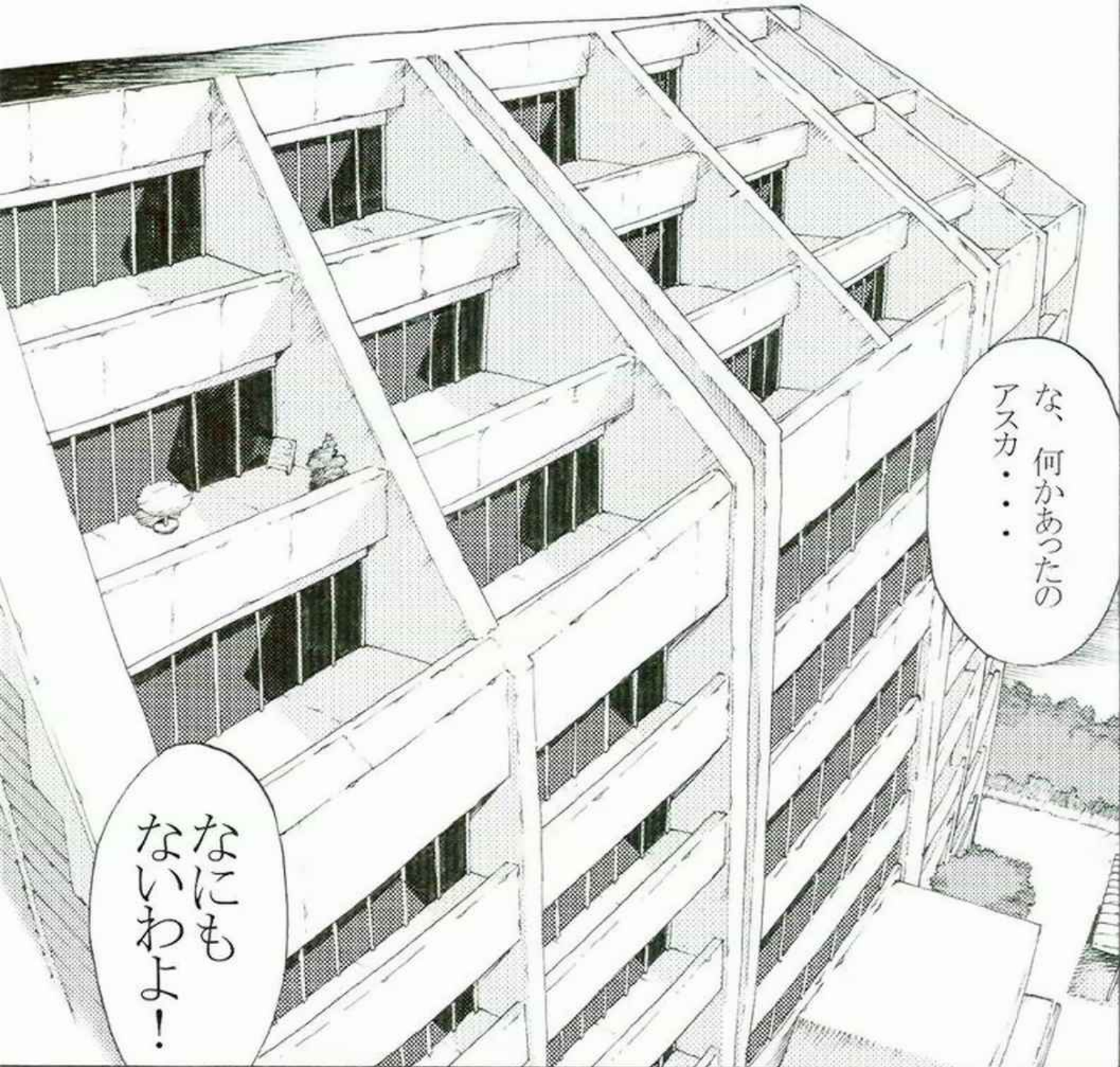
そう

使徒を倒す事が
出来れば

方法など
どうでもいい

だからこそ
シンクロー率が低くても
君には出来る事がある
あるだろ！

女の君なら・・・



な、何かあったの
アスカ……

なにも
ないわよ！



ただエヴァの
パイロット同士として
親睦を深めようと
思つての事よ

それと……



したいから
してるの!



全然
おさまら
ないわね



それにしても



...





キミの体は

碇の息子を
戦わせ続ける
ための



大学まで出て
使えるのが
肉体だけとは

プライドに
触るかね？



嫌なら
断ってくれても
かまわんよ



餌としての
価値くらいしかない

その際は
エヴァのパイロット
としての名誉を
当然剥奪させてもらう

ぞうさもない
ことだろ

まあ無能な
キミには

選択肢は
ないと思うがね



もう
駄目

ズグ

わい
ク!

ズグ
ポ

21

ひっ

そんなに
激しく
したら・
・

ズグ
グ

イク
いつちやう

あつ
あつ



あつ

あつ

もう
ゆるひて

それ以上
されたら
・



ひっ…

もっ…

もうだめ

はははは
はははは

んあっ

あっ



ああいっ
あっ…

イタッ





ああ
あつあ



ダメもう

だ
め
……

たまんない
!!!!

あっ



よ、よく
揉みほぐして



あっ
そよ

すごくいいわ
すごく感じるの



お、お尻の穴
気持ちいい

あっ



あーあ

こゝ今度は
何すれば・

はあ
はあ

はっ

これって？

潤滑油よ

なんで？

何でって
裂けたら
困るじゃない

30

だからここに
塗りこんでえ

あたしの
お尻の穴に・

たつぷり
丁寧ね



セカンドチルドレン
に渡したもの

あんなものが
役に立つのか？

いやならんよ

ならんとは・・・？



多少は役に立つ
のではないのか？

あれが潤滑油
だとしたらな

どうゆう
ことだ？

あいつに
渡したのは・・・



ふあっ

な、なにこれ



あの薬はただの
潤滑油のほす



ムズムズする
お尻の穴から

全身に甘い
痺れが
走ってるみたい



なのにな

ふいっ



なんで？

あたしの体
どうにか
しちゃったの

強力な催淫剤だ

セカンドに渡した
やつ全部か？

これから
ことあることに
塗りこむ事に
なるだろう

そして徐々に
作り変え
られていく

淫乱な女に

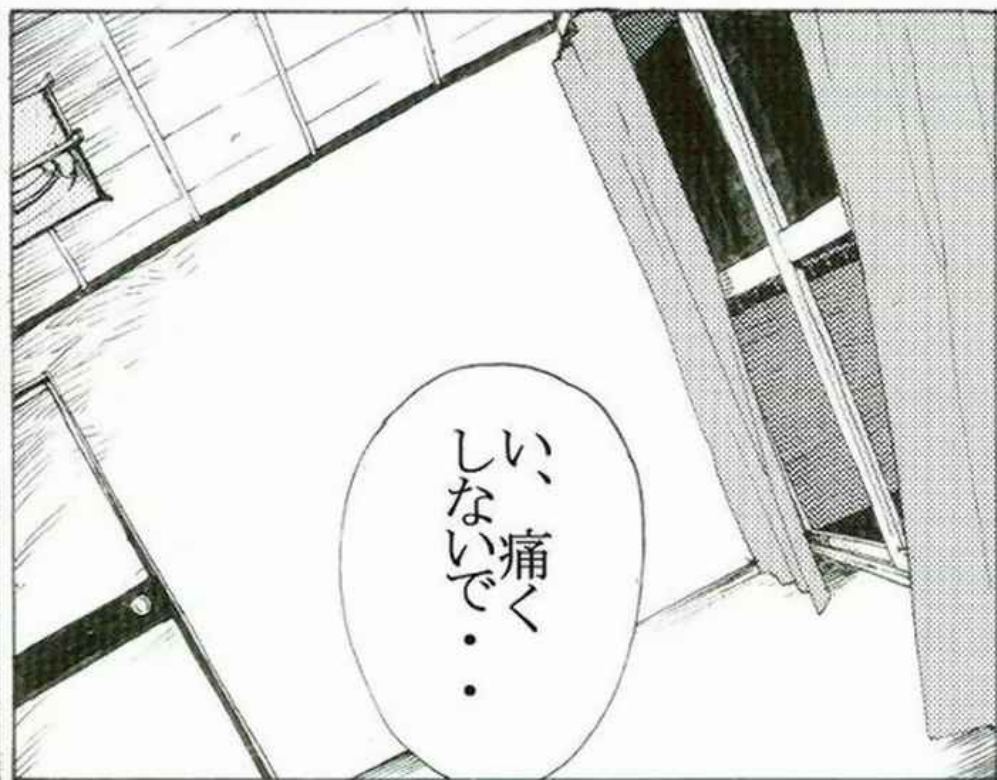


ここに
シンジのもの
ちようだい

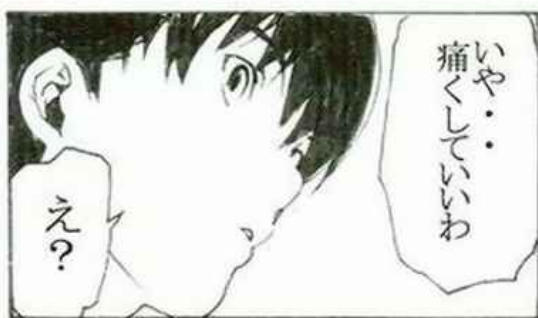
もう十分
ほぐれてると
思うから

くじゅ

めんどくさい
女と思われる
かも・・・



35





なんで・・・？

なんでって・・・
あんたほんとに
馬鹿ね



あたしが途中で
苦しんでも止めちゃ
だめだから

36



すごく気持ち
よくなるんだから



散々苦しんでも
その先を
越えたら

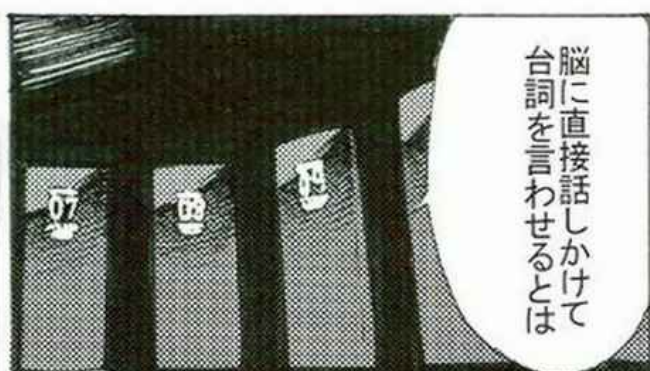


あたしは苦しむ
演技をしてる
だけなんだから
と言え

あ、あたしは
苦しむ演技を
してるだけ
なんだから

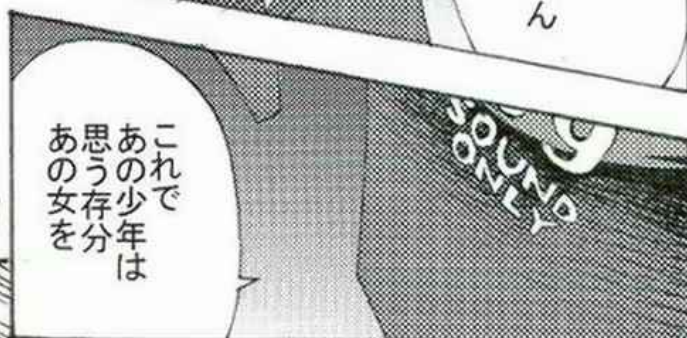


あの女に任せて
おいてはいつまで
たつても進みはせん



脳に直接話しかけて
台詞を言わせるとは

考えたな!



これで
あの少年は
思う存分
あの女を

37



あむっう

犯すことが
出来る

叩く

あーあ
あーあ



むはっ
だめシンジ

そんなに
激しくしたら

壊れ
裂けちやう

ヒイイ

ふう
うっ

ばん

くろっ
ちやう

イクっ

イク

39

ぐほ
ぐほ

お尻
がつ





あむは





うひ
うひ
うひ



あたしね

はあ

はあ

キキ



命令される事で
気持ちよくなる
みたいなの



気持ち良く
なってるわ
ちやうの





命令考えて……

おもいきり
苦しむくらの



アスカ

アスカ



こ、これで
いい？

そんなんじゃ
駄目だよ



じゃ、じゃあ
これでどう？

もっと
拵げなきや



そ、そんなに
拵げたら今に
ほんとに・・



裂けたほうが
いいんでしょ



そ、そうね
裂けたほうが
より気持ちいかも

ガッ

ガッ
ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

でもまあいいや
それで十分だよ

ま、まって
今から

十分って・・・？

?!!!
!!!

大量浣腸するには
そのぐらいいいで
十分ってことさ

ピョウ

う、嘘・
あんな大きい
もので大量に
入れられたら・
・

せいぜい飽きさせない
工夫をするのだな

うれしい？
アスカ

んぎゅ……

ああっ
うれしいわ

すっごく
楽しみ



ええじつくり
見せて

垂れ流す
ところもちゃんと
見てあげるからね

あんただけは……

ドキドキ
する

ねえ、はやく
ちょうだい



たじろふ
こころ

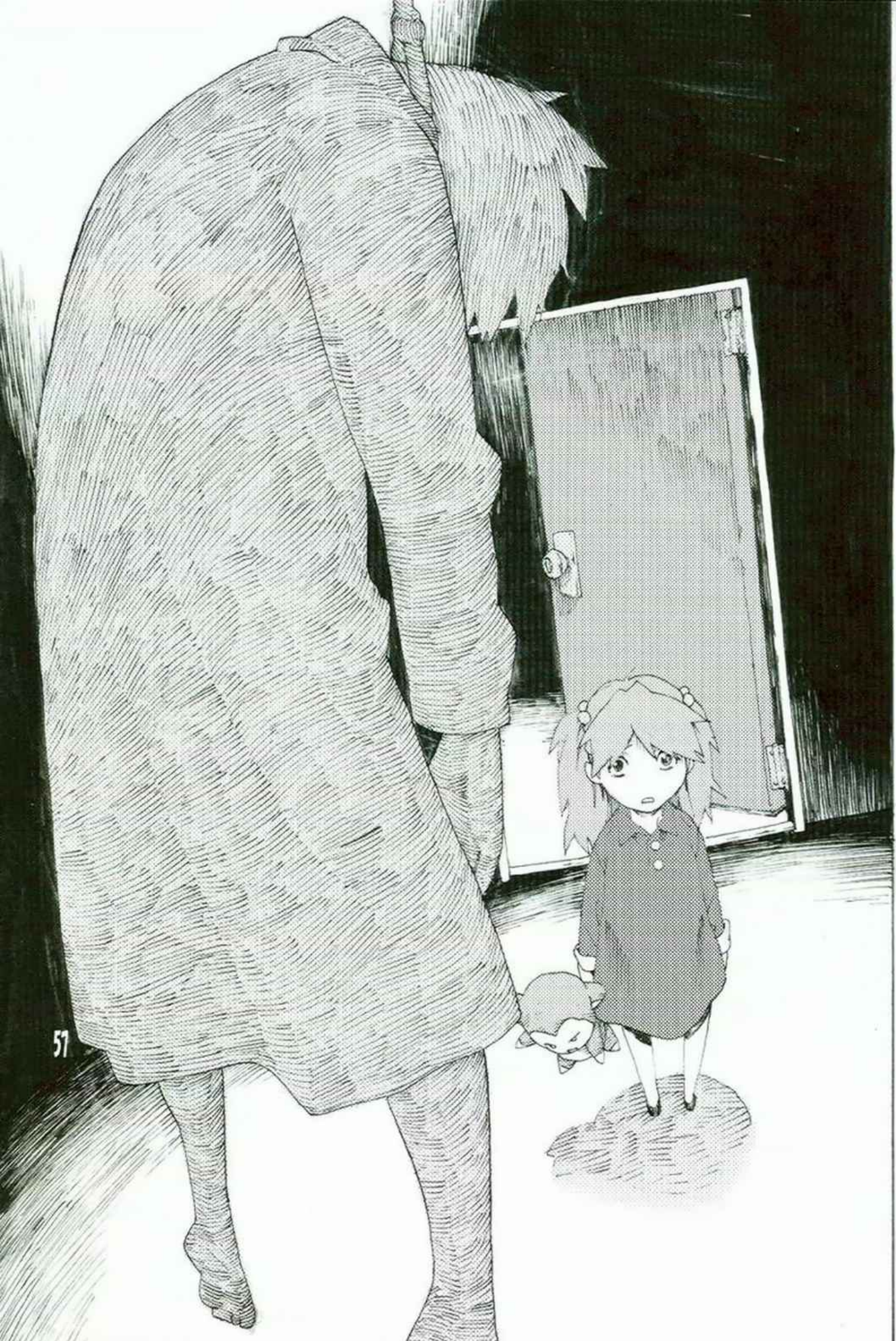
浣腸して…

あんただけは絶対いや

to be continued

七神優の気分は上々

書いてて思う、つくづく俺はアスカが嫌いなんだって、とにかく髪の毛が難しい無意味に前髪だけ立体感があるのはどうにかならんのか、他がサラサラヘアなのでものすごく気になってしまって上手く書けなくなってしまう・・・理論的に間違ってるだろこの髪型って考え始めたらもう筆がすすまなくなる。だから今回商業誌を経験させてもらった時のヒロインは、頭蓋骨にそったような髪型にしてある、つくづくアニメという立体感を無視してもいいという考え方は俺には合わないと思った。けどもっと最悪なのは、「惣流・アスカ・ラングレー」と言うキャラに一切興味が無いと言う事・・・これって同人誌を書く上で致命的だ！。好きだから書いてると言うのが普通なのになんとも思わない、むしろ大嫌いだ、しいて言うならアスカというキャラのファンに向けて書いてるかも知れない・・・ここからアスカファンの人ごめんなさいけど、俺はアスカというキャラがなんで人気があるのか理解できない・・・今流行のツンデレだからという意見もある、俺は基本的にツンデレというのは嫌いじゃない、むしろものすごく好きな部類に入ると思う、「涼宮ハルヒの優鬱」のハルヒとかその代表なのだと思う、さてツンデレの定義と言うのが俺の中では存在する・・・それは違うよと言うかも知れないけれどあくまで俺の中での定義なのでいちを聞いてほしい、まず第一にものすごく優秀であると言う事、これがあるからこそ他人から一目置かれる、周りから恐れられても変わり者とののしられても、優秀と言うたった一つの特徴で他の庶民らからかけ離れた存在になる。そして第二に美人であると言う事、別にこれはなくてもいいと思うが、あつたら最強！もう手がつけられない、容姿に関してはなくてもいいというのは、もし仮に第一の条件が満たしてなくて美人と言う項目だけ満たしているキャラならツンデレにならない。そして一番肝となるのが他の人には目もくれないがたった一人好きな人を前にするとデレデレしてしまうこれが第三の条件かな・・・だけどここでもっとも大切なのは主人公を意識しなければならぬと言う事なのである、主人公に対してだけ向ける百万ドルの笑顔これがツンデレキャラの究極の武器なのだ・・・ところがアスカにはその肝心な武器がない、アスカと言うキャラはシンジの事を好きになってないのである。よく思い出してほしい、アニメや映画でシンジの事好きになるシーンは存在しないのである、番外編としてゲームと言う外の世界でのみそうなる事はあるかもしれないが、ベースであるアニメと映画においてそんなシーンは一切存在しないのである。だからかもしれないが俺にはツンにしか見えない・・・結論として手に負えないものすごく嫌なキャラ・・・無視したい。だから今回のような話が浮かんだ、多分俺の中ではアスカはシンジの事一生好きにならないキャラ、そんなキャラクターが仕方ないとは言え一番嫌いなやつ汚されなきゃならない、陵辱作品としては一番いい状況だと・・・だけどシンジの事・・・一番頑張ってるはずの主人公のこと好きにならないキャラというのはでてるキャラクターの中でもっとも最悪なキャラクターだと思いませんか？。あらためてもう一度いいますけれど、俺はアスカが大嫌いです。言え言えほど嘘臭くなる事はわかっているのですがアスカはほんとに大嫌いです・・・だけど一つだけ好きになるシーンがテレビ版の最終回の架空のシーンの幼馴染の普通のアスカ・・・でもこれって今までの25話までの世界とリンクさせて考える事ってなんか卑怯じゃありません？もしあの話が無かったら・・・アスカの人気は無かったと思うのは俺だけでしょうか？



こうもりだ！。どっちつかずの蝙蝠、哺乳類にも鳥類にも属さないと言う童話のあれです。つくづくこれって俺の事だっておもいました。商業誌を書かせてもらってるときに散々いわれました、これをマネしてほしいあれをマネして、沢山トーン貼って、絡みはねこれをマネしてほしいって、そのたんびに努力しようと思いましたが、終わって原稿を渡すときにいわれた言葉がショックでした。「次はこの原稿以上のものを書いてほしい」。なんかどうでもよくなったって感じてた、自分なりに頑張ったつもりの原稿でした。さすがに今見ると沢山の粗が目立ってとても見てられないものなのですが、そのときは最高だとおもってました。なのにじゃあ次はもっと上手くねって言われたときに……この原稿は下手だって判断されたんだってあらためて痛感させられました、同時に頑張るのが嫌になりました。あれをマネしてこれをマネしてと言われるたびに、じゃあこの人にしたのべほいいじゃんって……心の底から思ったものです。自分なりにマネしよう、近づけようとしたのですが、上手いかなかった……そりゃそうです。だされてくるサンプルが俺が好きで画風ではないのですから……まねをしようとするたんびに俺の好きな絵じゃないのに、俺の好きな表現じゃないのにもものすごいジレンマを感じたものです。その結果今度はもっと上手くねって……その時わかりました、俺は俺であって他の誰でもないのだということに、どんなに頑張ったところで他の誰にもなる事はできないって、俺は俺しかなれないって……そして気がつきました。俺の目指す作家と言うのは上手い作家と言う事じゃないと言う事に、下手なら下手でいい、他人がどう思おうと俺は俺が好きな絵が書ける作家になりたいのだと……いい経験でした。哺乳類でも鳥類でもない蝙蝠、中途半端な俺でもそれでいいじゃん……俺はどっちにも属さない蝙蝠になれたかったんだってわかっただけでもめっけもんでした。







テレビで行列の店をよく見る、だけどただの一度も入りたいと思った事はない、俺自体並ぶのがめんどくさいも思ってる方が、おいしいものを食べるより優先順位が高いからかも知れない、それでも昔は限定品とかによくつられたものだったのだけれど、今は別に手に入らなければ手に入らなくてもいいじゃんって思ってる、特に本とか手に入るためのものじゃないだろ！本は読むためのものって割り切ってから一切限定品は買わなくなった・・・でも限定とかわざわざ行列に並んでまで食べるという、ある意味ものすごい労力を必要とするのを喜んでするのわからなくはないと思わされたのは、こないだ友達が言ってたことで妙に説得力があるものがあった、特別を味わいたいのだと、いつもの日常から離脱する特別をさるに特別にするために、苦勞というスパイスが必要なのだと、苦勞の末にある充実感がどんなにすばらしいか、並ばないお前にはわからんだろうなって、勝ち誇られたか・・・ああ！だから俺は並んだ集めたりする事の苦勞を排除し始めたのかって理解した。・・・だってこの本作ったりとか、漫画書いていることに死ぬほど苦勞してる毎日が特別だからだって（笑）

SORYU



ASUKA

EVANGELION

LANGLEY

シャア専用ザクとか何々専用と言うのがなんか好きだ。最近のフームと言うか長く続いているなというのに、マイ箸とエコバックそれにマイ水筒が加わった、別にエコロジーの事考えてと言うのではなく、ただたんにカッコいいからという理由で使い始めた、自分で始めたフームと言うのはそう簡単に終わらないと言うか、もうほとんどムキになって使っていたのだが、ふと気付く、ものすごく使うのが嬉しくて仕方がなくなってる自分がいる。と同時に専用だからこそ大切に使うというのは違うというのにも気付かされた、そのもの自体は特別ではないのだ、使ってる本人が特別にするのだと。だとしたらもっと大切にしないといけないう物もあると言う事にも・・・俺専用の体と精神、今まで長く使ってきた、これからも長く使うつもりだ、だからこそもっと大切にしないとなつて、あらためてフームに気付かされた。



今回の話は続きを書きます。なぜなら長い話のほうももっとヒロインを追い込む事ができるから、中途半端にエッチして、はい気持ちよかったというのはなんか物足りなくないですか？、だからもっと追い込みます。見たこと無くないですか、どんどん追いにまれていくヒロイン、漫画で一つだけあるのですが・・・基本的に普通のエロ漫画というのはライトノベルに近い感じだと思います、けれどこれだと長編にはならない、仲良くエッチした後は話が続かない、普通のドラマなら色々な話を盛り込む事ができるがエロ漫画と言うのは、好きになってエッチをするというオチを書かなきゃならない、それを同じキャラで毎回やっちゃったらマンネリ以外なにもでもない、だから今回、嫌いだけど抱かれるしかないというエッチというのを学びました、これだとエスカレーター式に過激度がアップしていける、さて問題なのは俺がそれを表現できるのかと言うところですかね・・・頑張るしかないか。

2007. 6. 17 七神優

ホームページアドレス

<http://www2.tbb.t-com.ne.jp/nanagami/index.htm>

ご意見ご感想はこちらに

ic110187-5974@tbi.t-com.ne.jp



SCANNED
EXCLUSIVELY FOR
ASUKA-LANGLEY-SOHRU.COM



SYNCHROCORD 5
you nanagami presents
adult only

A dining table with a manual coffee mill and a bag of coffee. The scene is set in a room with a window showing a character in a yellow and blue outfit. The text "you nanagami presents adult only" is displayed on the wall.

you nanagami
presents
adult only